
研究活動報告

第62回人口問題審議会総会

第62回人口問題審議会が平成9年1月21日、厚生省特別第一会議室に置いて開催された。今回の人口審では、国立社会保障・人口問題研究所から「将来人口推計の推計の前提と結果について」、報告が行われた。この報告を受け、各委員による質疑ならびに審議が行われ、上記報告が了承された。なお、当日報告された将来推計人口については、本機関誌資料に紹介されているので参照されたい。

審議会では、この新人口推計の報告を受け、次回以降の審議会において人口減少社会を前提とした少子化問題について活発な議論を進め、少子化に関する国民的な議論を図ることが確認された。

(高橋重郷記)

第63回人口問題審議会総会

第63回人口問題審議会総会は、中央合同庁舎5号館共用第9会議室において、平成9年2月20日(木)午前10時30分より12時30分まで開催された。人口問題審議会では、「少子(人口減少)社会の姿」、「少子化対策のあり方」について、当面、学識経験者からヒアリングを行い、その後論点の整理を行うこととなった。第63回総会では、速水融麗澤大学教授から「歴史人口学よりの照射」、河合隼雄国際日本文化研究センター所長から「少子化の心理」と題した報告があり、その報告をめぐって質疑応答が行われた。

(金子武治記)

第64回人口問題審議会総会

第64回人口問題審議会総会は、同じく中央合同庁舎5号館共用第9会議室において、平成9年3月14日(金)午後2時より4時まで開催された。前回に引きつづき、ヒアリングが行われ、専修大学正村公宏教授から「少子化と経済の展望」、原ひろ子お茶の水大学教授から「人口問題とジェンダー」と題した報告があり、その報告をめぐって質疑応答が行われた。

(金子武治記)

第7回人口問題と社会サービスに関する特別委員会

第7回人口問題と社会サービスに関する特別委員会は、中央合同庁舎5号館厚生省特別第1会議室において、平成9年2月6日(木)午後2時より4時まで開催された。今回は、Dr. Charlotte Höhn ドイツ国立人口研究所長の「ドイツの出生率の動向と家族政策」と題した報告があり、その報告をめぐって質疑応答が行われた。

(金子武治記)